

会 議 録

会議の名称	令和3年度 第2回 戸田市立図書館運営協議会（書面開催）
決議書提出期限	令和4年1月26日（水）
委員長等氏名	会長 青塚 和子
決議書提出者	会長 青塚 和子 副会長 石川 敬史 委員 川和田 亨 委員 田口 香代子 委員 川端 富士夫 委員 小林 真喜子 委員 大久保 絹子
未提出者	無し
事務局	生涯学習課図書館担当 課課長 高屋 勝利 主幹 本橋 洋 副主幹 宮嶋 朗子 主任 水沼 博之
指定管理者	中央図書館長 原田 盛夫 中央図書館館長補佐 山崎 綾子 上戸田分館長 丸山 怜依
議 事	(1) 令和3年度図書館下半期事業進捗状況について (2) 令和4年度図書館事業計画について (3) 第2次戸田市図書館ビジョン修正案について (4) その他
会議結果	別紙のとおり
会議資料	別添のとおり
議事録確定	令和4年3月14日 会長氏名 青塚 和子

## 【令和3年度第2回図書館運営協議会委員の意見・回答書】

### 議事（１）令和3年度図書館下半期事業進捗状況について

御意見（記述内容）	回答案（図書館）
<p>・新規登録者数が、人口増よりも多いのは、広域利用の方が多いという事でしょうか。</p>	<p>前年度は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言に伴い、4月11日から5月19日まで臨時休館をしており、その後もサービスを段階的に展開していました。登録者の増加幅が大きいのは主にそのためと考えられます。広域利用の伸び率は、在住・在勤・在学の方と同程度となっております。</p>
<p>・2ページの「ひゃっか王からの挑戦状!」、3ページの「郷土資料の活用講座」、5ページの「ひゃっか王からの挑戦状!」は、いずれも興味深い行事です。しかし、（コロナの関係もあると思いますが）参加人数が少ないことが気になりました。（もうすでになさっている可能性もございますが）館内常設（もしくは定期的に入れ替えをして）でこうしたクイズ・スタンプラリーのような展示をしても良さそうです。</p>	<p>ご意見を参考にさせていただき、若年層が受講したくなる講座の設定や、効果的な情報発信について検討してまいります。</p>
<p>・6-7ページの統計：6ページの戸田市立図書館の統計につきましても、7ページの上戸田分館のように経年変化で数値わかるように表を作成いただけますでしょうか。</p>	<p>今後の資料作成から経年変化が分かるように変更します。</p>
<p>・開催したイベント・行事につきまして、もし参加者アンケートを取っているようでしたら、抜粋でも構いませんので、ご紹介いただけますでしょうか。</p>	<p>参加者アンケートを実施しているものが有りますので、一部ご紹介いたします。</p> <p>アンケート内容一例（上戸田分館実施分）</p> <p>ハロウィンおはなし会</p> <p>「宝探しが楽しかったようです。おばけのアニメもとても楽しんでいました」「かぼちゃおばけの工作が楽しかったです」</p> <p>「『おばけパーティ』がおもしろかったです」</p> <p>クリスマスおはなし会</p> <p>「大型絵本がとても楽しかったです」「初めて参加しました。内容盛りだくさんで楽しかったです」「歌が好きなのと、いろんな年代の人と交流できていい刺激になりました」</p> <p>ひゃっか王からの挑戦状@上戸田分館</p> <p>「謎解きは解けると楽しいし、考えて解けたので良かったです」「楽しかったからまたやってみたい」</p> <p>認知症展示</p> <p>「主人がもうすぐ認知症になりそうなので、認知症ケアについての本、借りていこうと思っています。こんな展示があって嬉しいです」「食事に関していつも気にして、良さそうな本があったので借りてみます。まだ認知症ではないけれど、普段からの食事が大事だと思っています。いい取り組みですね」</p> <p>「他人事ではない。真剣に考えなくてはと思いました」</p>
<p>・コロナ禍での運営においては、事務局の皆様、指定管理者様には、様々な御苦労があったと思います。深く感謝しております。</p>	
<p>・コロナ禍でいろいろむずかしいことも多く、事業ひとつひとつがたいへんだと思います。</p> <p>・計画どおりいかないことばかりだと思いますが、がんばってくださいをお願いします。</p>	
<p>コロナ禍での事業遂行は、悩ましく、また対応が難しくもあると思料されます。無理のない安全な範囲で展開して下さい。そういう意味でも、各事業の状況の前段で総括的な記述があっても良いかも知れません。</p>	<p>定員の制限や入室時の手指消毒など感染拡大防止にご協力いただきながら実施してまいります。また、各事業の状況の前段に総括的記述を追加いたします。</p>

## 議事（２）令和４年度図書館事業計画について

御意見（記述内容）	回答案（図書館）
<p>・計画していても、コロナ禍で中止。滞在時間制限（開館時間の変更）人数制限のある中での事業では、やりがいを感じる事も少ないかと思いますが、そんな時こそ、整理、備えの準備、発信、内外との話し合い（対面以外あり）の充実が大切かと思えます。</p>	
<p>・全般的に、とても充実した取り組み内容と拝見いたしました。コロナ禍にて、現場の皆様も大変と思われそうですが、図書館活動を止めることなく、単なる一方通行のサービスではなく、市民の皆様と共に図書館活動を編んでいくという姿勢にて、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	
<p>・１ページ目の４番目の項目につきまして、「SNS＋サイネージ」とありますが、こちらは図書館でSNSを始めるということになりますでしょうか。</p>	<p>図書館からのSNSを通じた情報発信は、戸田市のガイドラインに則り市のSNS等で行ってまいります。活動の報告、イベント告知、新規サービス等、積極的にアピールしてまいります。</p>
<p>・２ページ目の２４番の項目につきまして、（コロナの影響もごさいますが）現在のところ、念頭にある場所や行事など候補などはごさいますでしょうか。図書館とは「建物」ではなく、図書館とはネットワークであり、システムであり、地域全体が図書館という意味では、重要な取り組みと存じます。</p>	<p>場所や行事含め、これから検討してまいります。</p>
<p>・３ページ目の３２番の項目につきまして、調査項目の設計につきましては、先行の事例も踏まえながら検討をお願いいたします。</p>	<p>先行の事例を踏まえつつ、WEBアンケートの実施を検討してまいります。</p>
<p>・６ページ目の下部の「事務経費（一般管理費）」の内訳を教えてくださいませんか。</p>	<p>バックヤードでかかっている経費であり、会社基準の比率を適用しています。 内訳は営業経費、スタッフの人事管理費、経理業務、その他部署負担分、本社の物件費です。</p>
<p>・７ページ目：（図書館協議会の範疇ではない可能性もございますが）「あいばる」の竣工は２０１５年６月、同年９月に開館と存じます。２０２５年に向けて『１０年誌』を編纂する取り組みについてはいかがでしょうか。積み重ねた活動を記録するうえで重要と思いました。</p>	<p>いただきましたご意見を参考にさせていただき、どのようなことができるのか、今後検討してまいります。</p>
<p>１pの事業計画表 ・大型提案２「電子図書館サービス」については、どの程度の取組、仕様であるのか。タブレット等で書籍を読む時代であり、場所や時間に影響されないことから今後の図書館利用の在り方に関わることで、前向きに進めていただき、成果と課題を明らかにしていただきたい。また、電子図書館サービスに係る経費等はどの程度であるのか。</p>	<p>障害の有無を問わず幅広い利用者の方に、来館しなくても利用できるサービスです。将来的には、従来からの紙資料を来館して利用するサービスと並ぶ重要なものになると考えています。現在は導入当初ということもあり、電子図書資料費は少ないですが、今後、拡充していくことも検討しています。令和４年度から６年度までは各年度ごとに電子図書館関連費用合計でおよそ１００万円です。</p>
<p>・大型提案３「ADEAC戸田市デジタルアーカイブ」については、対象が児童となっているので、小学生にもわかりやすい、活用しやすいものにしていただきたい。</p>	<p>ADEAC戸田市デジタルアーカイブは児童から大人まで幅広い利用者を想定した構築を考えています。小学生にもわかりやすく、活用しやすいものにするよう目指してまいります。</p>

御意見（記述内容）	回答案（図書館）
<p>・大型提案5「図書館を使った調べる学習コンクール」については、会場が市内小中学校となっているが、小中学校で何を行うのか。</p>	<p>「調べる学習コンクール」は自ら見つけた課題を公共図書館を使って探求・解決し、まとめたものを作品として提出いただき、コンクールを行うもので、対象を小学生としています。小学校においては、このコンクールを夏休みの自由選択課題の1つとし、チラシ配布等の周知や課題提出の受付と図書館の回収への引き渡しにご協力いただきますよう、今後、各学校長様に依頼する予定です。図書館においては、調べる学習についての講習会の実施と、そのビデオの配信のほか、調べる学習の実施に関連した資料の提供を予定しています。</p>
<p>・様々な事業の利用の仕方や案内については、紙の資料ではなく、動画などでわかりやすく発信をしていただきたい。例えば、説明の文書とURLをいただければ、児童生徒にはメールで送信可能。</p>	<p>図書館のホームページでの案内はもとより、SNSを利用して発信をしてまいります。また、動画での発信にも取り組んでまいります。</p>
<p>・コロナが収まって図書館利用者が増え、各事業への参加者が増えることを願っています。</p> <p>・協議会委員初心者ですので、説明をお聞きしないとわからないものがいくつかありました。早くみなさまと一緒の会議が持てますことを願っています。</p>	
<p>・表の作りに中央と上戸田で仕分けの仕方（切り口）がちがっているのは、それぞれの主体性のある思考を尊重されてのことかと思いますが、市の計画としては統一的な切り口での作りをした方が良いように思えます。</p>	<p>どのような記載方法がわかりやすいのか今後検討してまいります。</p>

## 議事（3）第2次戸田市図書館ビジョン修正案について

御意見（記述内容）	回答案（図書館）
<p>ビジョンには、夢を持って望みたいです。どんな計画（事業、施設）に物心ともにバリアフリーを目指して欲しいです</p>	
<p>・ボランティアさんへのアンケート結果、重要なお意見と存じます。ビジョンに反映されますこと賛成でございます。私自身、意見をお伝えすることができず、大変失礼いたしました。</p>	
<p>・ビジョン、方針につきまして賛成でございます。あとは、各方針に明記されたことを実現するための主な施策を具体的にどのように実施するのか（実施計画）を検討する必要があると考えます。</p>	<p>図書館ビジョンが実効性のあるものになるよう今後検討してまいります。</p>
<p>・進捗管理につきまして、「毎年利用者アンケート」とありますが、利用者との座談会・意見交換会という対話形式で図書館への要望や満足度を深く伺いする、という方法もあり得ると思います。</p>	<p>利用者のご意見や要望など情報収集の方法について検討してまいります。</p>
<p>・図書館ビジョン修正案については、本案のとおりでよしいかと思えます。一方でビジョンの進捗状況や取組については、冊子のような形ではなく、この本ビジョンの施策等を動画等でわかりやすくしていただければと思います。具体としては、本ビジョンをデジタル化し、各施策の文字をクリックすると施策の動画が見られる、資料が提示されるような感じです。</p>	<p>ビジョンの進捗状況や取組の周知について、デジタル技術を活用したわかりやすいものになるよう、周知方法を検討してまいります。</p>
<p>・市民に向けて掲げるのでしたらもう少しやさしく、わかりやすい表現がいいかなと思います。むずかしいです。 ・バリアフリー、ICT活用、多文化共生などのキーワードが印象にのこります。 ・これまでも増して、魅力的な図書館になることを願います。</p>	
<p>今回のボランティアへのアンケート内容をご検討いただければと思います。</p>	<p>よりよい図書館となるよう、ボランティアへのアンケート内容についても検討してまいります。</p>

## 議事（４）その他

御意見（記述内容）	回答案（図書館）
<p>図書館ボランティア等に関するアンケートの中、おはなしボランティアアンケート、問４子どもの読書活動を推進してゆくために、イベントに関することの７つ目、例えば「青空紙芝居」とありました。参考までに、私（青塚）、現在毎月１回（第１土曜日）東町公園とこどもの国園庭で紙芝居をしています（２００３年６月１日こどもの国でスタートしました）。様子、ご覧ください（参考になれば幸いです）。</p>	<p>子どもの読書活動を推進していくため、今後の図書館運営の参考にさせていただきます。</p>
<p>・「おはなしボランティア」さんへのアンケート回答まとめの中で、「その他の意見」に、若いお母さんへの勧誘や声がけについての指摘がありました。世代をこえて読書活動の推進を多くの方々と共に進めていくうえでも、とても重要なことと思いました。図書館や関係機関で何かご支援はできないでしょうか。</p>	<p>中央図書館では、おはなしボランティア養成講座を実施し、多くの参加をいただいています。今後とも養成講座を継続して行い若い、お母さんにも受講していただき、ボランティア参加へつながるよう検討してまいります。</p> <p>上戸田分館では、場の提供が可能です。特に、上戸田分館は複合施設であり、図書館だけでなくセンターに来館されている方々へ向けた広報なども可能です。また、子育て世代の方々が交流できる時間を設けた「みんなでバルるんひろば」という事業もっており、そういった時間を使って、若い保護者世代の声を拾っていくことで、読書活動の推進へとつなげていくことも検討してまいります。</p>
<p>・手書きはにがてです。メール添付でご返事できたらと願います。</p> <p>・図書館のボランティアの方たちのアンケートの回答、いろいろ学ぶものがありました。よりよい図書館づくりのために、委員のみなさまと検討していければと思います。</p> <p>・中央図書館にはなかなか行けませんが、上戸田分館にはよく行きます。入るとつい展示に目がいきます。いつもすてきです。勉強になります。</p>	<p>ご意見等の回答を要するものについて、ご希望の方にはメール添付で回答できるようにいたします。</p>
<p>「おはなしボランティアアンケート回答まとめ」の中に記述されている「青空紙芝居」、「青空図書館」、「絵本プラスアルファイベント」は、楽しそうで気になる提案だと感じました。</p>	
<p>図書館施設利用状況来館者数の人数が中央の次に多い駅前配本所という事です。何か図書館の広報の場としても活用できるのではないかと思います。</p>	<p>駅前配本所の活用など、効果的な図書館の情報発信について、検討してまいります。</p>
<p>今回のボランティアアンケートの集計結果を各会へ戻していただきたいと思います。知る事がボランティア相互の考えを知る事も今後役に立つと思います。</p>	<p>今回のボランティアアンケートの集計結果について、各会へ提供させていただきます。</p>

御意見（記述内容）	回答案（図書館）
<p>私が、初めに提案させていただいた案件の同意見がボランティアの方々にもあった事に再考を御願いしたいと思いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広く知ってもらう活動</li> <li>・ 読んだ本を通帳記帳方式にしてほしい</li> <li>・ 子供が来たくなる環境</li> <li>・ コーヒー、紅茶等で過ごせる環境</li> <li>・ 改めて青空図書館</li> </ul>	<p>情報発信や利用促進などご意見いただきました内容について、検討してまいります。</p>

**【事務局より】**

コロナ禍を経て、社会の在り方や課題はこれまで以上に複雑化しています。そのような中で図書館においても、電子図書館の導入やデジタルアーカイブ、インターネットを使った情報発信など今後も新たな取り組みを行ってまいります。高度化・多様化する市民ニーズに応えるとともに、従来から行っている読み聞かせなどの子どもや保護者に向けたイベントや市民大学連携講座などの大人向けの取組を充実させていきます。図書館がさらに利用しやすい施設になるよう、市の掲げる「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、委員のみなさまからいただいた御意見を参考にさせていただき努めてまいります。